

このページでは、避難生活での疑問や、除染・補償・賠償・賠償に対する質問にお答えします

「ご協力ありがとうございました」
7月19日 参議院議員通常選挙期日前投票所
(飯野出張所前)でお聞きしました



巻野順子さん(飯樋町)
(質問) 仮置き場も決まらず、何にしても時間がかかりますね。除染を早く進めてほしいです。行政区ごとの違いも感じています。

(回答) 除染作業がなかなか進まないことにお詫びを申し上げます。
除染を進めるには、所有者や地権者の建物や土地に手を掛けることから同意が必要となります。また、除染から出る廃棄物を一時保管する仮置き場及び仮置き場の設置が必要であります。
現在、早く同意取得が進むよう国の職員を増やし、仮置き場等についても行政区から提案等を受け、早く設置ができるよう国と連携して進めております。
これらを進めるにも村民の皆さまのご協力やご理解が必要でありますので、よろしくお願ひいたします。
なお、国に対しては、早期に除染が進められるよう要請をしております。



山崎辰夫さん(比曾)
(質問) 経済的な不安があります。東京電力から支払われることになった、土地・建物の賠償等も、なかなか進みません。

(回答) 村では、住民懇談会で説明したように、5月に固定資産明細書を各所有者に送付しました。その後、所有者から東京電力に明細書を提供すれば、東京電力から、所有資産確認書・未登記関連手続書類等が送付されます。その書類に基づき、各個人が資産の確認を行います。登記の状況・算定方法の選択等により、支払いまでのスケジュールが変わりますので、ご理解をお願いします。
なお、村では、顧問弁護士による無料の賠償相談会を、毎週木曜日の午後、予約制で実施しております。(申し込み先：村生活支援対策課商工労政係 ☎024-562-4232) また、その他にも、村社会福祉協議会で、月1回、鈴木芳喜弁護士による「心配ごと相談」を実施しております。(申し込み先：村社会福祉協議会 ☎024-562-3622) 困り事のご相談に、お気軽にご利用いただければと思います。

いいたてのおはなし聞かせっかい 4

臍の下

雷様は臍を取るから、雷鳴つ時は、臍を隠せどいうごどだ。

雷様は重箱を持っていて、一段目にはもやもやした雲を入れてで、二段目には臍がいつぱい入っていると云う。

「二段目は」と聞くと、「臍の下は見せらんえ」と云った。

話者・佐藤ヨシノさん(八木沢 飯館民話の会発行 「飯館むかしばなし」から転載)

誕生おめでとう

赤ちゃんのなまえ	親の氏名	行政区
細 杉 彩 晴 ちゃん	郁文・志穂美	前田
細 杉 心 暖 ちゃん	郁文・志穂美	前田
菅 野 海 音 くん	辰也・実香	関沢
高 橋 ひなた ちゃん	貴記・香織	上飯樋

すくすくと元気に育ってね

おくやみ

氏 名	年 齢	行政区
原 田 孝 子	81	深谷
松 浦 禧 子	71	上飯樋
久保内 芳 男	87	大久保・外内

ご冥福をお祈り申し上げます

(6月21日から7月20日までに届け出のあったものを掲載)
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出のときに住民係へ申し出てください。

ひとのうごき

(平成25年7月1日現在)

人口	今 月(前月比)	昨年同期	6月1日~30日までの人口動態
男	2928 (±0)	2949	転入 5人
女	3015 (+6)	3000	転出 2人
計	5943 (+6)	5949	出生 5人
世帯数	1662 (-1)	1696	死亡 2人

(平成22年国勢調査に基づき増減された現住人口)

編集後記

行政区ワークシヨップが始まりました。除染が進んだことを前提に、その先を見据えた話し合いです。除染の遅れが時間軸を左右している現状で、前提を受け入れスタートラインを描くことは、容易ではありません。その困難にどう向き合うかが議論の糸口になっていました。一人ひとりが抱える複雑な課題、ふるさとへの思い、言葉にしてこなかったやせない気持ちも行き交います。見えない頂を目指す難しさ。立場や考え方が多様にあるのは当たり前です。でも、だからこそ、復興計画を現実に引き寄せるには、までに引き寄せ、本物の声が必要なのだと思います。(星)